

SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール
岩手県立水沢高等学校
第3号 2017年 5月30日 発行

第1回 SSH 英語講演会

平成29年5月24日（水）に、在札幌米国総領事館から広報文化交流担当領事 ハービー・ビーズリーさんと広報文化交流部情報資料補佐官 牛丸由恵さんにおいでいただき、2学年生徒全員に対して第1回 SSH 英語講演会が実施されました。英語による講演会を通して、グローバル化が進む現代において、国際語としての英語の果たす役割を知り、また英語学習の重要性について考える機会とすること、さらに、アメリカの学校の様子や日本の学校との違いなどをお話しいただき、それぞれの文化の違いや海外の教育事情などを学ぶことで、より広い視野を持つ自立した学習者を育てるきっかけとすることを目的としています。



講演会では、「グローバル人材をめざすには」と題し、自身の日本でのホームステイ体験などを交え、挑戦することの大切さを話して頂きました。また、日本人のアメリカ合衆国留学経験者達のインタビュー映像を流し、留学によってももの見方が大きく変わった、人間として成長した、海外を知るだけでなく自国の文化を知るのも大切だなど、経験から得たアドバイスを伝えてくれました。

生徒からの英語での質疑応答では、例年以上に多くの生徒から質問が出され、活発な国際交流の場になりました。また、講演後に残って領事に質問する生徒もいて、生徒にとって有意義な講演会になりました。

講演後の談話で、「世界では、英語はコミュニケーションのツールであって、さらに何かが必要になっている。日本も、英語ができれば仕事に就けた時代から、英語ができてあたり前になってきている。」と伺いました。
水高生の皆さん！英語を勉強して、世界で活躍するグローバル人材になりましょう！！

～生徒の感想～ （一部抜粋）

- ・私は英語が苦手だし留学とか絶対嫌だなと思っていただけ、外国に行ってみたくてという気持ちが出てきました。ハービーさんは日本に来た時とても不安であったと言っていたけど、それでもやり切ったということは本当に凄いなと思いました。私も積極的に語学を勉強したいです。
- ・新しい環境に挑戦することは、とても勇気がいることだとは思いますが、その少しの決断が自分の新しい道を作ることもある、と考えると1つ1つの選択を大切にしていきたいと思った。
- ・何事にも準備が大切だと思った。チャンスがいつ訪れるのかわからないけどそのときの対応の仕方での後の人生が大きく変わることがわかった。